



いとう まい

〒659-0064 芦屋市精道町 7-6 芦屋市議会事務局 TEL 0797-38-2001
〒659-0012 芦屋市朝日ヶ丘町 7-15-612 TEL&FAX 0797-62-8228
Mail: ito-mai@pb3.so-net.ne.jp HP: <http://www.ito-mai.com>



将来の負担を軽減する目的で土地開発公社の解散を行います

芦屋市都市開発公社の歴史

昭和 48 年に設立されました。公社は、芦屋市からの委託に基づいて公共用地の土地の先行取得や、管理、処分を行います。当時は、物価の上昇により土地の値段が上昇しており、将来芦屋市が予定している公共施設や道路整備事業を行う為に必要な土地を、土地の値段が安い時にあらかじめ確保することが目的とされていました。

土地の取得の流れ

公社が土地を先行取得する時には、全額金融機関からの借り入れによって行われます。芦屋市が事業計画を完成させ、事業予算も確保した時点で、市が公社から土地の買い取りを行います。現在保有する土地は、8 区画（約 9,731 m²）です。土地を取得した当時の金額は約 37 億 6767 万円でしたが、帳簿の価格は約 51 億 7019 万円となっています。

解散の理由

- ①急激な土地の価格上昇がない
- ②阪神淡路大震災による事業内容の変更と財政危機による土地の買戻しができなかった
- ③金融機関からの借入金利息を払い続けることの負担（3800 万円/年）

解散のメリット

- ①金融機関からの借入金利息の減少
- ②固定資産税等の増加
- ③公社事務経費の減少など

*今後 10 年間で約 4 億 5000 万円の回収見込み

解散に向けて今後の流れ

解散に伴い、含み損が約 36 億円にものぼってしまいましたが、将来にツケを残さないためには、致し方ないと考えます。

平成 25 年度末から 10 年間で計画的に土地の処分を行い、その売却費などにより最終的な財政負担を約 5 億 3000 万円に留める目標とされています。

少しでも財政負担を軽減する努力を要望して参りたいと思います。

（平成 25 年度予算では、解散事業費として約 52 億 3000 万円が計上されています。）

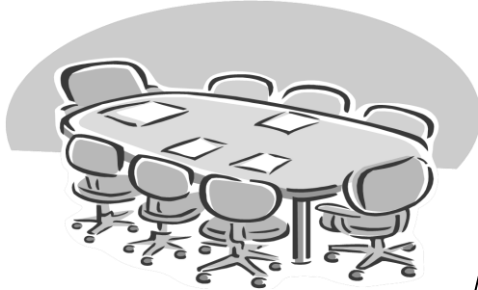
土地開発公社の解散に向けて

<<3月議会で決まったこと>>

平成24・25年度の議案の審査と平成25年度の予算審議が行われました。

議案に対して、3件の修正案が提出されましたが、いずれも賛成少数で原案が可決されました。

いとうまいは、全ての修正案に反対の立場でした。



◆平成24年度一般会計の補正。

①各事業や支出金の確定によって、約14億4450万円の追加と、
②国の緊急経済対策に基づき、約5億6000万円の追加により、歳入・歳出共に総額が約400億9000万円になりました。

(主な補正内容)

生活保護の扶助費追加	+8000万円
市立芦屋病院整備費	+6億6000万円
消防救急デジタル無線整備費追加	+3億5000万円
打出浜小学校施設整備費追加	約+1億6600万円
宮川小学校施設整備費追加	+3億円
公営住宅建替事業費	約+1億3000万円
財政基金積立金追加	約+7億7000万円



◆「低炭素建築物」の認定を受けると税の優遇が受けられます。

都市の低炭素化の促進を目的とした施策です。新築、改築時に断熱性機能の向上や太陽光発電設備など建築物のエネルギーの効率性、その他の性能が基準に適合する場合、住宅ローン減税や登録免許税の軽減措置を受けることができます。

(認定には手数料がかかります)

*詳しくは建築指導課に

お問い合わせください。 ☎38-2114

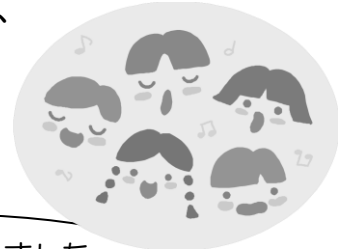


◆芦屋市立養護老人ホーム「和風園」の指定管理会社が、引き続き「社会福祉法人聖徳園」に決定されました。

管理期間：H25年4月1日からの5年間
指定管理費用：7200万円/年

◆乳幼児医療費助成・こども医療費助成が拡大します。

低所得者区分に属する幼児(3歳誕生月の翌月～小学校3年生まで)と、こども(小学校4年生～中学校3年生まで)の入院以外の療養費が無料になります。



修正案が提出されましたが否決となりました

低所得者に属する幼児等の医療福祉助成の議案に対して、助成対象をより拡大する修正案が出されましたが、否決となりました。

★反対理由として・・・

- ・夫婦で年収が最大1600万円程度の世帯の幼児等を対象とした医療費助成を行うことにより、国からの負担金が減額され、保険料が一人あたり約350円値上がりする「福祉施策」に疑問。
- ・福祉医療助成対象者は、他に母子世帯・老人・障がい者があるが、これらの対象者には無料助成はなく、「福祉医療助成事業」においての公平性に対して疑問。
- ・医療費無料により、安易な医療受診が増えるなど、新たに発生する可能性のある課題について研究する必要がある。

◆市営住宅の指定管理者が新たに決定されました。

市営住宅の管理会社は平成24年9月議会で「東急コミュニティー」に決定していましたが、同社からの辞退届に伴い、次点の会社に決定を行いました。契約内容の変更はありません。

指定管理会社：日本管財株式会社
管理期間：H25年4月1日からの5年間
指定管理費用：約1億2300万円/年



- ◆職員給料手当・退職手当の一部を改正します。
 - ・通勤手当の支給開始距離の見直し
 - ・行政職給料表の課長補佐級を廃止し、給料表を改正。職員体制の整備に着手する。
 - ・年末年始の業務従事手当の引き下げ
(業務内容により▲3500～1000円)
 - ・3年間の経過措置を設けながら、退職金手当の支給水準約400万円を引き下げます。
- *退職金手当以外の、給与手当の見直しによって、5年間で1億円の削減を見込んでいます。

修正案が提出されましたが否決となりました

職員の給与手当改正について、職員の地域手当を現行の14%から10%に引き下げる修正案が提出されました。

★反対理由として・・・

- ・ラスパイル指数は1位であったが、給与額では1722自治体中743位である。管理職など職員配置体制に問題がある。
- ・地域手当は、本給とセットになっているものであるため、地域手当だけを取り上げる妥当性がない。(国の給料改革によって、現行の給料は、全国の低い基準に下げる代わりに、地域手当によって、地域物価のバランスを保つ給料体制)
- ・今回の給与手当改正以外にも、組織改正など職員みずからが、改革に取り組んでおり、今後に期待。
また、給料に見合った仕事内容を要望。

◆市長の報酬を1ヶ月分カット

市長の政治資金団体や後援会の会計報告に、誤りがあったことに対して、市長から自らのペナルティとして、4月分の報酬の1ヶ月分のカットが提案され、議会で可決しました。

修正案が提出されましたが否決となりました

市長の4月分の1ヶ月分の報酬カットについて、報酬の10%を10ヶ月に渡りカットすべきとの修正案が提出されました。

★反対理由として・・・

- ・市長自らが、自分を罰したいという思いであり、議会はそれを判断する権利を持ち得ない。

??修正案とは??

議員は、行政・議員が提出した議案に対して、一部または全部の変更を加えた「修正案」を提出する権利があります。

例えば、助成事業に対しての対象者の変更や事業費の変更など、予算案についても修正案を提出することが可能です。

議会は、まず、修正案に対する賛否を決定します。修正案の賛成が多数であれば、修正案が可決されます。

一方、修正案に対して過半数が得られなかった場合は、もともとの「原案」に対する賛否を決定します。

芦屋病院に200台の駐車場完成

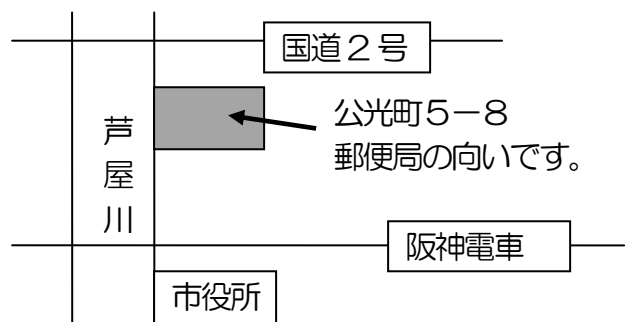
60周年を迎えました。長い間、ご迷惑をおかけしていた市立芦屋病院ですが、病棟の建て替え工事と駐車場の拡充工事など全ての工事が完了しました。「病院ネットワークバス」も引き続きご利用いただけます。



<駐車場入り口>

ウィザスあしや・リードあしやが移転

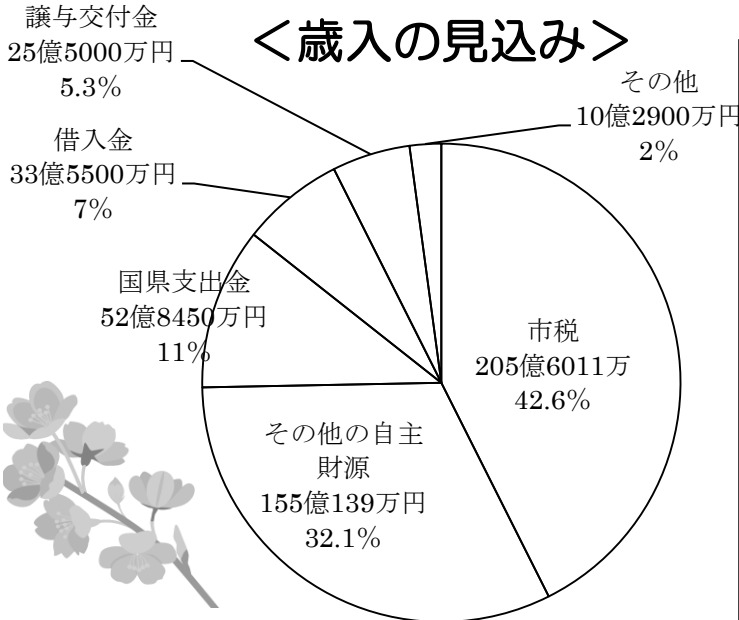
- ・芦屋市男女協働センター「ウィザスあしや」
 - ・芦屋市立市民活動センター「リードあしや」が公光分庁舎北館に移転します。
- どうぞ、お気軽にご利用ください。



平成25年度予算の決定

一般会計は482億8000万円の見込み

<歳入の見込み>



<予算の特徴>

- 土地開発公社の解散経費（52億3千万）と市債の繰り上げ返済（22億円）のため、予算が大きくなっています。
- 市税収入は微増となります。
+約2億6400万円（1.3%増）
- 投資的事業への新規借入れにより、市債は7.2%増となりますが、平成25年度末の市債残高は560億円まで減少する予定です。
（24年度末時点、約601億円見込み）
- 特別会計の国民健康保険は95億6300万円の予定です。
- 特別会計の介護保険は73億2300万円の予定です。

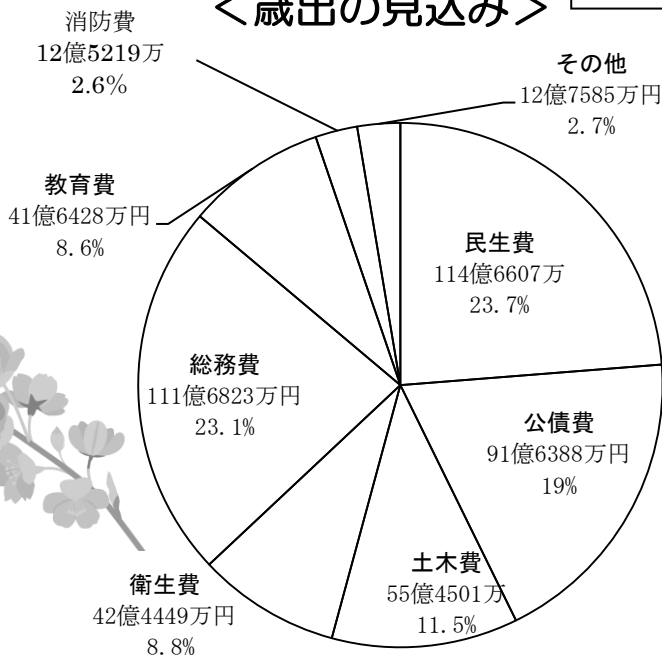
<財政指数>

区分	24年度	25年度
経常収支比率	104.7	110.4
公債費比率	19.6	33.6
実質公債費率	12.5	13.4

<予算規模>

一般会計	482億8000万円	+27.2%
特別会計	279億8630万円	+26.0%
企業会計	82億3671万円	▲24.0%
財産区会計	1億170万円	+906.9%
総計	846億471万円	+19.2%

<歳出の見込み>



<主な新事業計画>

- 病児保育事業の開始
- 仲ノ池緑地護岸改修工事
- 奥池地域ハイカー用トイレの新設
- 中学校給食実施準備経費
- 私立保育園の誘致（若宮町）
- 幼稚園に防犯カメラを設置
- 打出浜小学校に防災倉庫を整備
- 全幼稚園での預かり保育の実施
- ゴロゴロ橋の改修工事、開森橋の建替工事準備
- 高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成